

園芸市場情報

令和3年2月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

2月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

果実類は、入荷量は前年をやや上回り、相場は前年をやや下回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年並か！

<今月の写真>

1月～3月は、花を贈るチャンスがいっぱい！

大田市場花き棟の中央通路で、様々なコンセプトで花を贈る場面をイメージする展示が行われていました。

1月31日は、「愛妻の日」、2月14日は「フラワーバレンタイン」、3月14日は「ホワイトデー」と、恋人、友達、家族、誰から誰に贈ってもいい、もっと、自由に花を贈ろう「花は自由なラブレター」など、コロナ禍での家庭需要の喚起のため、花き業界全体で、色々なPRやキャンペーンが行われています。

この時期に、皆さんも、大切な人に、花で自由な気持ちを伝えてみませんか。



2/14 フラワーバレンタイン
(一社) 花の国日本協議会



1/31 愛妻の日
チューリップフェア
(新潟県、富山県、埼玉県)



合格祈願に花を贈ろう
花弁が落ちない、花が散らないマーガレット
(香川県)

C O N T E N T S (目次)

<p>I 青果情報 1月（中旬まで）の経過 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格 2月の見通し 今月の青果物 特集「きゅうり」</p>	<p>1頁</p>
<p>II 花き（切花）情報 1月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過） 2月の見通し（トルコキキョウ、スイセン、スイートピー） 12月の入荷量と単価の経過 <<確定値>></p>	<p>6頁</p>
<p>III 千葉県内市場における園芸品の市況概況 12月の青果物と花き</p>	<p>7頁</p>
<p>IV やっちゃんば閑話 「花を身近に」</p>	<p>8頁</p>
<p>V 首都圏掲示板 中晩柑の時期です！ 東京都中央卸売市場における「さといも」の入荷状況</p>	<p>9頁</p>

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	：前日に比べ大幅に価格が上がる。（3割程度以上）	変動の幅を示す用語	平年並	：±2%以内
	強い	：前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	：±3～5%
	強保合	：前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	：±6～15%
	保合	：前日とほとんど同じ価格。		大幅	：±16%以上
	弱保合	：前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	：前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	：前日に比べ大幅に価格が下がる。（3割程度以上）			
	まちまち	：産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 12月下旬～1月中旬までの経過

気 象	<p>12月下旬の前半は高気圧に覆われたため太平洋側では晴れの日が多かった。後半からは冬型の気圧配置となり、日本海側では雪や雨の日が多く、大雪となった日もあった。1月7日以降は全国的に寒波に覆われ、11日には都内で初雪が観測された。13日以降は日毎に寒暖差が激しくなった。</p> <p>気温は、全国的に平年より低く推移した。</p> <p>降水量は、日本海側と沖縄で平年より多く、太平洋側の特に関東では少なかった。</p> <p>日照時間は、東日本の日本海側では短い地点が多かったが、近畿地域の日本海側では平年より長い地点があった。</p>
-----	---

野菜類

入荷量	<p>これまでの干ばつ傾向と12月中旬以降の冷え込みの影響で、「キャベツ類」「レタス類」「ブロッコリー」など多くの葉茎菜類で入荷量が前年を下回った。同様に「ねぎ」も葉傷みなどから、本県や埼玉県産の入荷量が少なくなった。「はくさい」「きゅうり」では、引き続き前年をかなり上回る入荷量となった。</p> <p>野菜全体では、12月下旬から1月中旬の入荷量は115,039t（前年比96.3%）と前年をやや下回った。</p>
相 場	<p>出回りが少なくなった「だいこん」「ねぎ」、その他葉茎菜類の多くで相場が回復し、価格は前年を上回った。潤沢な入荷量となった「はくさい」「きゅうり」などは前年を大幅に下回った。</p> <p>野菜全体では、12月下旬から1月中旬の価格は250円/kg（前年比101.7%）と前年並だった。</p>

果実類

入荷量	<p>「みかん類」「りんご類」「かんきつ類」「いちご類」を中心に入荷。</p> <p>「りんご類」は順調な生育で年明けからの貯蔵品は十分にあり、少なかつた前年を大幅に上回った。「いちご類」は日中の天候の良さと朝晩の冷えから肥大はゆっくり進み大玉傾向で、11月から収穫が始まる1番果の花芽分化が遅れたこともあり、入荷量は前年を大幅に上回った。</p> <p>果実全体では、12月下旬から1月中旬までの入荷量は41,259t（前年比103.3%）と前年をやや上回った。</p>
相 場	<p>「メロン類」はコロナ禍での業務不振や企業のギフト需要の低迷、百貨店の時短営業により引合い弱く、前年を大幅に下回った。また、「いちご類」は入荷量が多く、前年を大幅に下回った。</p> <p>果実全体では、12月下旬から1月中旬までの価格は451円/kg（前年比98.8%）と前年並だった。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2021年月下旬～1月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年9日				開市日数 本年4日・前年4日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年19日・前年20日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	45,359	99.6	248	97.2	31,803	102.1	265	98.6	37,876	88.6	241	109.3	115,039	96.3	250	101.7
うち外国産	887	78.5	315	104.4	563	80.0	303	99.1	764	72.6	275	96.1	2,214	76.7	298	100.4
果実総量	20,920	105.6	443	100.3	8,027	109.8	516	94.7	12,312	96.1	423	98.6	41,259	103.3	451	98.8
うち外国産	1,368	101.0	180	97.9	796	84.7	182	106.3	1,035	80.9	189	98.1	3,199	89.5	184	99.9

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,877	88.9	89	124.0	3,446	112.7	103	116.2	3,487	87.2	80	112.3	10,810	94.7	91	119.0
にんじん	3,191	118.5	130	90.4	1,518	98.4	142	99.2	2,596	107.9	143	109.1	7,305	110.0	137	98.6
はくさい	5,912	108.2	37	68.8	4,446	108.6	37	51.8	5,080	103.5	37	64.9	15,438	106.7	37	61.8
キャベツ類	4,367	89.9	82	121.8	3,515	97.7	103	123.3	4,162	73.1	98	151.0	12,044	85.1	94	132.9
ほうれんそう	511	100.5	581	96.6	377	109.3	708	102.9	456	78.8	588	121.2	1,345	93.8	619	107.6
ねぎ	2,049	95.0	389	129.4	1,250	94.0	498	135.4	1,669	83.5	399	164.8	4,968	90.6	420	142.0
レタス類	2,505	83.7	180	84.3	2,039	95.4	229	105.2	1,812	68.5	216	108.5	6,356	81.7	206	98.2
きゅうり	1,548	119.4	390	63.6	1,476	111.3	364	56.3	1,496	108.1	394	78.2	4,520	112.8	383	65.3
なす	431	104.9	477	97.4	504	91.5	412	99.7	427	86.5	476	105.2	1,362	93.6	453	101.0
トマト	1,701	101.7	351	104.3	1,852	104.9	314	100.8	1,857	103.2	310	95.0	5,410	103.3	324	99.9
ピーマン	578	130.4	411	66.9	439	105.0	493	79.9	608	126.3	610	93.2	1,625	121.0	507	80.6
さといも	665	95.0	386	106.7	117	89.4	373	114.0	170	92.9	377	115.9	952	93.9	383	109.2
ばれいしょ類	3,259	107.6	144	167.0	1,656	93.9	166	185.8	2,321	74.8	199	230.3	7,236	91.6	167	191.6
たまねぎ	3,741	113.0	77	101.6	2,234	135.3	91	97.9	3,335	116.2	96	99.6	9,310	118.9	87	100.2
生しいたけ	319	98.9	1,177	107.2	253	107.7	1,113	104.1	244	99.6	1,024	107.3	817	101.7	1,111	106.3
かぼちゃ	686	101.9	214	124.9	344	94.7	191	107.8	587	84.1	207	108.4	1,618	93.2	206	114.5
さやえんどう	63	111.1	1,003	104.6	43	94.0	1,042	128.0	46	72.0	1,173	130.0	153	91.4	1,065	118.7
かんしょ	1,065	116.8	289	106.0	405	90.9	287	109.9	1,041	105.8	283	114.2	2,511	107.2	286	110.1
かぶ	456	110.7	117	69.9	288	106.9	168	83.6	391	97.1	142	100.8	1,135	104.7	138	83.5
ごぼう	377	76.1	430	165.3	94	47.8	444	213.1	157	71.8	457	169.5	627	69.0	439	174.7
こまつ菜	400	96.5	374	74.5	343	113.7	463	83.7	341	92.6	438	125.0	1,084	100.0	422	90.9
こねぎ	146	93.0	880	95.0	92	85.1	1,078	107.6	119	80.4	1,054	130.3	357	86.4	989	109.4
糸みつば	119	95.9	1,454	87.4	63	99.1	1,259	92.9	36	79.3	424	89.9	218	93.5	1,227	91.1
しゅんぎく	105	98.5	1,270	93.0	102	116.8	1,330	94.9	76	74.6	770	125.5	283	95.7	1,157	103.6
いら	206	102.1	953	87.6	157	104.1	1,165	100.6	209	89.2	1,113	129.8	572	97.5	1,069	105.5
セルリー	285	97.4	161	80.0	171	98.0	169	82.7	242	93.8	161	89.4	698	96.3	163	83.8
カリフラワー	124	55.0	282	143.6	89	53.8	274	149.9	83	34.9	293	164.9	296	47.1	283	152.2
ブロッコリー	1,009	79.3	375	134.0	886	80.2	415	153.0	761	56.2	466	153.1	2,656	71.2	414	144.8
サラダな	21	65.6	541	109.2	20	98.4	464	87.9	18	68.0	418	97.7	59	75.0	477	99.1
パセリ	28	87.1	1,236	57.8	11	78.0	1,263	98.6	13	76.2	1,015	92.5	51	82.1	1,186	71.1
チンゲンサイ	107	99.3	221	62.2	87	102.6	298	79.4	117	90.0	318	104.1	312	96.4	279	81.9
ミニトマト	672	100.8	486	103.8	650	109.0	466	98.6	623	100.5	529	93.5	1,945	103.3	493	98.3
いんげん	60	73.5	1,088	136.4	45	84.7	1,094	125.8	43	54.4	1,211	141.1	148	69.2	1,126	134.3
そらまめ	48	188.8	477	74.4	34	149.3	538	86.2	68	135.3	503	89.0	151	152.4	502	84.0
やまといも	71	114.2	560	104.5	22	92.9	581	106.8	34	78.5	559	105.9	127	98.3	563	105.4
根しょうが	95	83.1	596	108.6	46	71.4	614	109.5	79	83.2	622	110.1	220	80.4	609	109.3
マッシュルーム	37	83.5	1,247	113.3	28	90.8	1,093	103.3	35	84.2	1,048	107.4	101	85.7	1,134	108.5

品目 (果実)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	14,091	105.3	279	96.4	3,546	111.1	248	88.9	5,126	90.1	249	89.8	22,763	102.3	268	93.9
(早生みかん)	1,934	77.9	274	102.4	391	115.5	290	105.9	482	96.6	323	97.6	2,806	84.5	284	102.5
(普通みかん)	12,149	111.6	280	95.0	3,155	110.6	243	86.8	4,645	89.5	241	88.7	19,949	105.4	265	92.6
かんきつ類	1,119	102.6	418	93.6	904	90.7	331	103.5	2,194	91.4	341	100.3	4,218	94.0	359	99.4
りんご類	2,148	113.2	345	93.5	1,192	129.9	299	87.0	2,129	114.2	308	89.8	5,469	116.9	321	90.6
(ふじ)	1,701	109.4	324	89.9	973	131.2	295	85.2	1,727	116.4	300	87.8	4,401	116.4	308	88.0
いちご類	1,227	144.5	2,164	85.3	1,422	145.1	1,531	77.5	1,298	138.9	1,431	82.3	3,947	142.8	1,695	82.0
(とちおとめ)	615	173.4	2,157	85.8	756	158.5	1,325	77.7	714	148.7	1,289	81.9	2,085	158.9	1,558	83.1
(あまおう)	199	108.4	2,398	93.0	205	104.3	2,203	89.7	144	102.2	1,959	94.0	548	105.2	2,210	92.1
メロン類	229	137.4	934	74.9	62	83.5	1,005	78.2	130	101.5	737	66.5	422	114.0	884	73.2
(アールスメロン)	168	129.1	1,039	74.7	43	90.1	1,168	69.4	74	107.6	865	55.0	285	115.6	1,013	67.6
すいか類	42	101.5	275	97.9	11	72.6	285	109.1	23	108.0	313	114.0	76	97.4	288	104.6
(すいか大玉)	40	100.0	262	96.9	11	67.9	273	104.8	22	106.3	311	113.3	72	95.1	279	103.4
ぶどう類	132	101.2	1,865	114.4	39	135.8	1,487	93.1	56	125.9	1,476	90.5	227	111.5	1,704	104.8
(シャインマスカット)	78	103.2	2,726	112.7	15	125.3	2,736	102.1	23	108.8	2,862	99.2	115	106.7	2,754	108.6
かき類	384	75.3	436	117.0	59	48.1	460	122.8	133	60.9	447	113.8	576	67.7	441	116.6

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,799	87.2	83	124.7	1,598	112.2	101	111.0	1,603	89.9	79	108.8	5,000	94.9	87	116.3
にんじん	2,648	125.1	129	89.9	1,324	98.5	143	97.7	2,164	106.5	146	108.6	6,136	111.7	138	98.0
キャベツ類	1,053	108.2	79	110.8	807	112.0	104	117.7	661	62.5	104	138.1	2,521	91.6	94	121.0
ほうれんそう	49	115.9	523	108.5	40	155.4	475	86.1	43	83.0	470	122.0	132	110.3	492	107.9
ねぎ	524	103.7	407	128.1	343	88.1	498	135.1	458	80.0	424	169.0	1,324	90.3	436	143.0
レタス類	122	99.0	193	75.7	104	87.1	233	93.3	121	82.0	203	94.5	347	88.9	208	87.5
きゅうり	278	133.8	394	68.8	236	80.6	344	64.8	230	96.2	394	78.6	744	100.6	378	70.9
トマト	61	69.6	325	119.3	74	86.5	293	112.2	46	90.6	311	109.7	181	80.8	308	114.0
さといも	65	85.8	414	110.9	17	118.9	333	106.8	17	97.4	347	130.9	99	92.0	388	111.8
かんしょ	458	104.8	262	111.5	220	84.5	285	112.5	585	104.0	274	118.7	1,263	100.3	272	114.7
かぶ	377	113.4	115	68.1	256	106.7	172	84.6	334	93.3	145	104.0	967	103.9	141	84.4
こまつ菜	24	125.6	327	82.2	19	116.4	408	93.2	18	101.6	376	126.7	62	114.8	367	97.3
しゅんぎく	34	87.8	1,268	92.6	36	119.7	1,217	88.5	31	80.7	756	120.0	100	94.2	1,094	98.7
サラダな	9	100.3	462	95.7	7	134.1	374	72.6	8	94.8	331	82.6	24	106.0	393	85.5
パセリ	18	94.2	1,036	49.9	6	84.4	1,084	96.1	7	78.6	778	80.9	31	88.2	990	62.0
ミニトマト	76	78.7	456	128.3	77	116.1	387	94.4	74	98.4	445	104.6	226	95.3	429	109.3
やまといも	42	123.4	537	100.5	13	116.4	569	101.9	20	87.4	557	99.4	75	110.1	548	100.1

品目 (果実)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	3	118.3	708	54.5	3	205.8	449	42.3	1	118.9	437	60.0	7	145.6	546	49.6
(アールスメロン)	3	118.3	708	54.5	3	205.8	449	42.3	1	118.9	437	60.0	7	145.6	546	49.6

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。 -は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 2月の見通し

野菜

引き続き、関東、東海や西南暖地からの入荷が主になる。

低温と長く続いた干ばつの影響で露地野菜では生育停滞が見られたが、まとまった降雨と気温上昇に伴い、結球野菜を中心に入荷量が増える見込み。「にんじん」「なばな」等では、これまでの前進傾向の出荷の影響が今後出る可能性もある。

野菜全体では、入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。

果実

「みかん類」「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」の出回りが中心となる。

入荷量は、「みかん類」は前年のような気象災害は少なく、生育順調のため前年を上回る見込み。「いちご類」は2月上旬には各産地2果房が出揃いピークになり、下旬からは3果房の出荷が始まる産地が出てくる。

価格は、前年に比べ入荷量が多く見込まれる「みかん類」「りんご類」やコロナ禍で業務需要が落ちている「いちご類」「アールスメロン」では前年を下回る見込み。

果実全体では、入荷量は前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↘	⇒	↑↑	↓↓	主産地は神奈川、千葉県。寒さと干ばつの影響で生育遅れや葉の傷みが見られ、出荷が後ずれすることが予想されるが、降雨で回復も見込まれる。
にんじん	⇒	↘	↗	⇒	主産地は千葉、埼玉県。生育は概ね順調で、降雨が少なかったため収穫が前倒し気味で進んでいるため、減量のペースも早まる可能性がある。
キャベツ類	↘	↗	↑↑	↓↓	主産地は愛知、千葉県。各県、低温と干ばつで肥大が抑えられていたが、1月下旬に降雨があり回復が見込まれている。
ねぎ	↘↘	⇒	↑↑	⇒	主産地は千葉、埼玉県。両県、低温と干ばつにより生育停滞しており、本県では風害の発生により葉枚数や軟白の確保が難しくなっている。
レタス類	↘↘	⇒	↑↑	↓↓	主産地は静岡、茨城県。主産地で低温と干ばつにより生育が遅れていたが、現状は回復傾向。茨城の本格出荷に伴い、相場は下げ基調の見込み。
なばな	↘	⇒	⇒	↘	主産地は千葉、香川県。本県は前進傾向であったが、寒さや干ばつにより生育は停滞、一部では霜害も発生している。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗, ↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

きゅうり

主要産地のきゅうりの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2020年2月入荷量	2020年2月シェア率
千葉	948 t	20.3 %
宮崎	1,347 t	28.9 %
群馬	885 t	19.0 %
埼玉	213 t	4.6 %

2月入荷予測	4,700t(前年比100.8%、平年比97.4%)		
2月価格予測	360円(前年比79.9%、平年比92.7%)		
2月市況予測	(上旬) 弱保合 ↘	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 保合 ⇒

今後の競合産地の動向は?

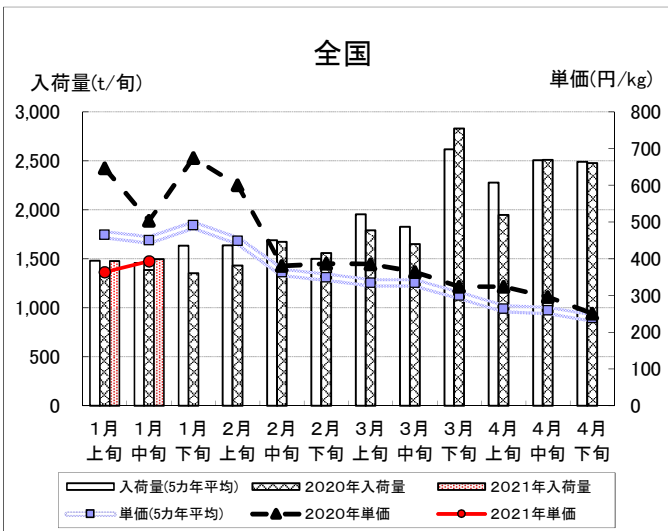
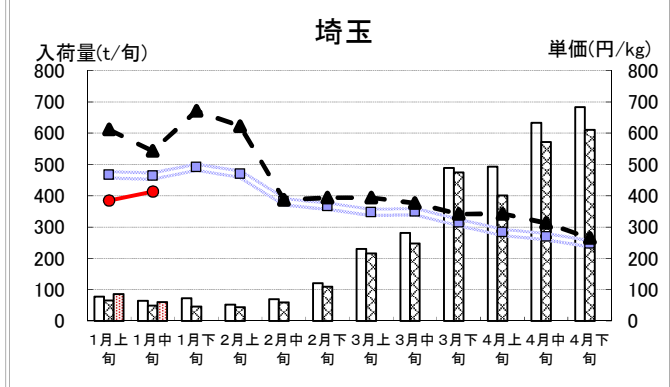
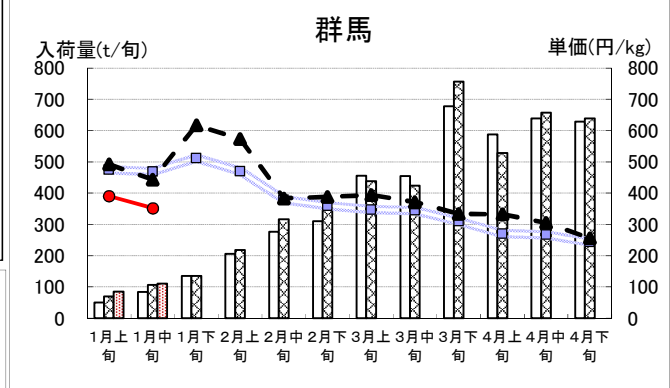
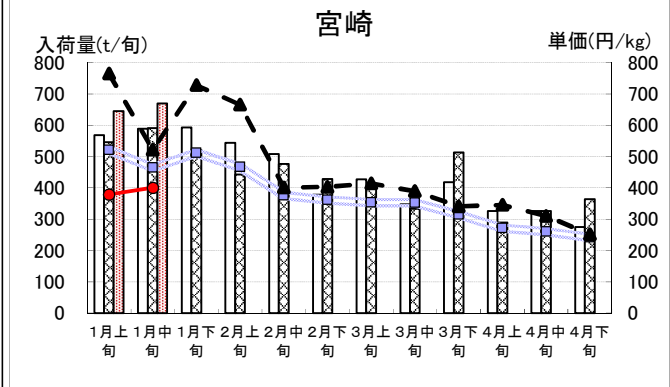
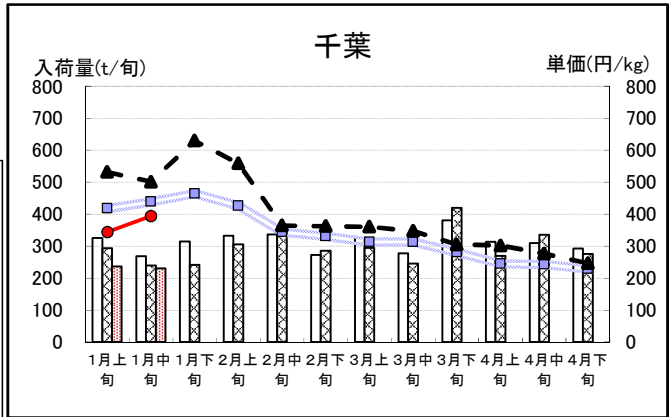
東京都中央卸売市場における2月のきゅうりの主産地は、宮崎県他、本県や群馬県等の関東産地になっています。年内から年明け1月は宮崎県や高知県等の西南暖地からの入荷が相対的に多くなりますが、3月以降は群馬県や埼玉県など関東産地からの入荷が多くなり、全体の入荷量も増えていきます。本県は促成栽培、半促成栽培などの作型を組み合わせ、抑制栽培からの切り替わりから出荷量が増加し、厳冬期では他の関東産地より入荷量が相対的に多くなります。そのため、総入荷量が少なくなる12月～翌年2月においては、全国シェアの2割弱を占めるなど、重要な産地になっています。

前年は、節分の恵方巻需要など引き合いがある中で、宮崎県など主力産地が日照不足で出方が鈍く相場を上げましたが、その後、生育回復と関東産の入荷増により下げ基調となりました。

2月の主産地である宮崎県、千葉県の見通しは以下のとおりです。

宮崎県は十分な日照に恵まれ生育順調のため、安定した出荷が見込まれます。千葉県は低温や日照不足により実の肥大が遅れていましたが、気温上昇とともに生育が回復し、半促成栽培の早い出荷分が始まることから、出荷量が回復することが見込まれます。

全体の入荷量は、前年及び平年並の見込みです。



II 花き(切花)情報

1月(中旬)までの経過

12月下旬は相場が上向きとなり、販売額は前年・平年を大幅に上回ったが、年明け以降相場は再び低調となる。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	12月下旬は前年・平年を大幅に上回った。1月上旬は前年を大幅に下回り平年をかなり下回り、中旬は前年・平年をかなり上回った。
相場	12月下旬は、前年並みで平年をやや上回った。1月上旬以降相場は低調となり、中旬は前年・平年をかなり下回った。
動向	12月下旬は年末年始需要で引き合いが強く、販売額は前年・平年を大幅に上回った。迎春需要以降は通常取引となるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により業務関係の引き合いが弱い。

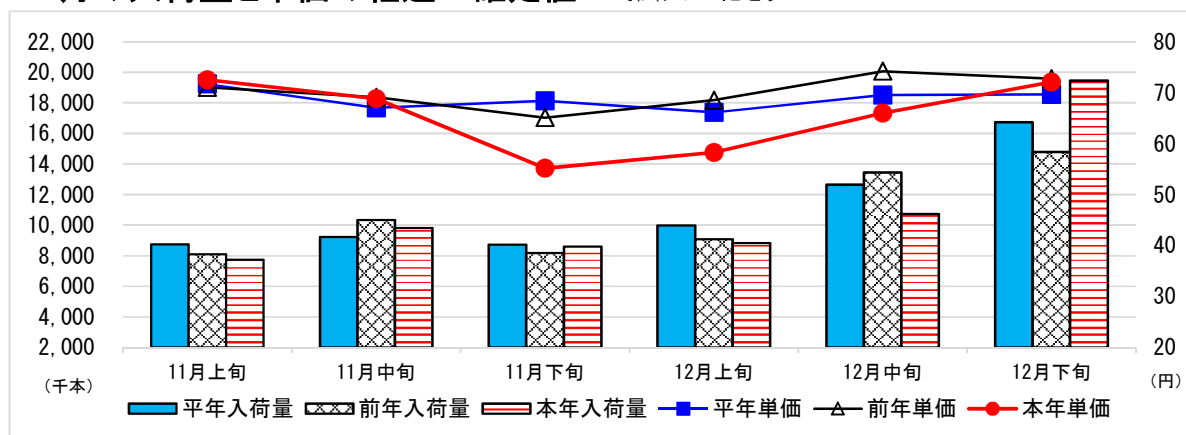
品目別経過

品目	経過
カラー	(株)大田花き 千葉中心に寒さの影響から生育が遅く、数量が少ない状況であった。出回り量が少ないこともあり、安定した販売となった。
ストック	(株)大田花き 1月上旬は寒さの影響もあり数量少なく、昨年より高単価で推移した。中旬以降は、天候の回復に伴い数量が増加し、落ち着いた取引となった。
バラ	(株)東日本板橋花き 年明けから業務需要が厳しく、小売・量販店での販売が中心となった。入荷量は低温で少なく、需給バランスが良く安定した販売となった。

2月の見通し

品目	見通し
トルコギキョウ	(株)フラワーオークションジャパン 栃木、熊本産中心の入荷。ブライダル需要は少なく、葬儀とホームユース主体の取引となる。
スイセン	(株)大田花き 黄房水仙・ラッパ水仙中心の入荷となり、日本水仙は上旬でほぼ出荷終了となる。下旬からは、千葉より八重咲きなどが少量多品種で出荷予定である。
スイートピー	(株)大田花き 各産地上位等級中心に数量がまとまる見込み。販売面ではフラワーバレンタインや下旬頃から節句需要が見込まれる。葬儀、ブライダル需要は厳しい取引となる見込み。

12月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	R2.12月				累計 (R2.1~R2.12月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	21,385	0.96	158	0.89	236,163	0.96	188	1.05
だいこん	2,644	0.83	55	0.94	29,996	1.00	82	1.06
にんじん	1,472	1.13	97	0.77	12,232	0.90	140	1.29
はくさい	2,456	0.97	36	0.65	16,819	0.90	73	1.16
キャベツ	2,685	0.90	60	0.89	39,899	0.99	89	1.17
ねぎ	914	0.85	284	1.09	8,784	0.98	298	1.07
トマト	570	0.87	313	0.85	9,468	0.91	352	1.07
きゅうり	479	1.26	338	0.61	8,876	0.97	338	1.13
ばれいしょ	1,191	0.98	141	1.69	12,618	0.86	154	1.35
たまねぎ	2,406	1.05	68	0.93	26,675	1.02	73	0.77
レタス	854	0.99	131	0.61	11,619	0.99	160	0.94
果実	6,003	0.93	337	1.04	53,672	0.93	389	1.09
みかん	3,340	0.93	219	1.01	9,993	0.94	241	1.01
かき類	271	0.59	335	1.23	2,509	41.62	308	0.74
グレープフルーツ	49	0.72	242	0.97	1,358	0.98	192	1.08
なし類	50	0.60	378	1.18	2,750	0.72	482	1.42
ぶどう類	66	0.85	1,342	1.56	1,701	0.93	1,128	1.30
いちご類	263	1.23	1,947	0.91	2,870	0.97	1,286	1.02
すいか類	2	1.46	316	0.75	4,502	0.85	241	1.19
メロン類	41	0.80	660	1.11	2,698	0.94	442	1.10
バナナ	500	1.06	118	0.93	4,960	1.02	157	0.96
りんご	747	1.04	259	0.85	6,249	0.92	340	1.15
その他	265	0.94	498	1.30	2,398	0.91	231	1.18
青果物合計	27,653	0.95	200	0.94	292,233	0.95	226	1.06

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	R2.12月				累計 (R2.1~R2.12月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	1,408	0.91	64	0.96	14,524	0.89	61	1.02
きく	394	0.74	69	1.01	4,486	0.87	68	1.03
バラ	26	0.75	127	1.06	448	0.76	87	1.10
カーネーション	263	0.96	43	1.02	2,886	1.05	45	0.99
枝物	257	0.88	102	1.06	526	0.87	98	0.99
鉢物	74	0.85	273	1.11	1,092	0.92	144	1.02
その他	1	0.50	9,449	1.95	14	0.74	738	1.28
花き合計	1,740	0.90	84	1.01	16,156	0.89	68	1.03

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単価に満たないことを示

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV やっらゃば閑話

「花と身近に」

今年のバレンタイン商戦は例年に比べ盛り上がっているそうです。義理チョコ、友チョコ、自分への御褒美チョコ、男性から女性へ贈る、など多様化しています。クリスマスと違い一人でも楽しめることに加え、巣ごもり需要で手づくり需要が拡大し、外出を控えている今、プチ贅沢で支出額アップも期待されています。また、SNS やリモート映えをねらいニッチなアイテムにも注目が集まっているそうです。

花き業界では、バレンタインを「フラワーバレンタイン」として推進し今年で11周年を迎えます。今年のキャッチコピーは「花は自由なラブレター」。昨年までは、バレンタインに男性から女性へ花を贈ろう！とメインのターゲットを中高年の男性としていましたが、今年からは中高年に加え、若年層・ジェンダー問わずの様々な愛の形を花にのせて応援しようとするプロモーションとなっています。また、前後の1月31日「愛妻の日」、3月14日「ホワイトデー」と合わせ「3 LOVE STORYS」として花を贈るチャンスが3回あることをPRしています。

ステイホームでお家時間が増える中、切花では特に20～30歳代の若年層、観葉植物や苗物など園芸関係ではほぼ全世代で購入額が増加しています。コロナ禍でイベントやブライダル中止、葬儀の小規模化など業務需要が厳しい中、今まで日常的に購入していなかった方が生活の中に緑を取り入れてくれ、ホームユースがより定着するよい機会となっています。フラワーバレンタインのような取り組みが若年層の花の購入を後押しし、花を贈る習慣に加え、日常的に花を生活に取り入れるきっかけとなることを期待しています。

(中年バックパッカー)

V 首都圏揭示板



中晩柑の時期です！

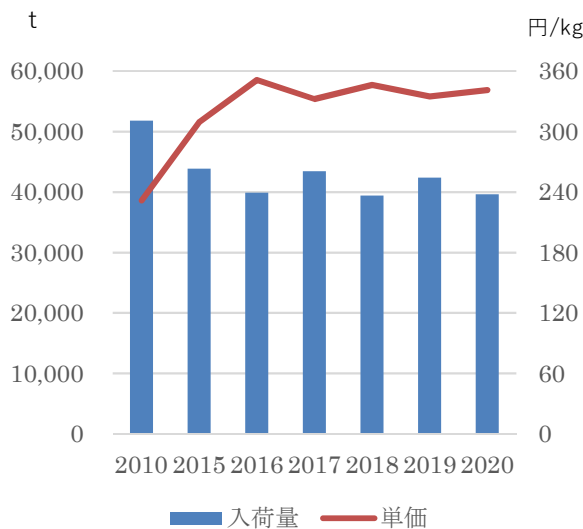
中晩柑とは年明けから5月頃まで出回るみかん以外のかんきつ類の総称です。大田市場にも、「ポンカン」「伊予柑」「甘夏」「八朔」など馴染みの深いものから近年高級果実として認知されてきた「せとか」「甘平」など様々なものが入荷しています。

2020年の都中央卸売市場へのかんきつ類（国産のみ）の入荷量は39,593t（10ヶ年比92%）、価格は341円/kg（10ヶ年比113%）で、ここ5年間は表年と裏年での入荷量の差はあれど、減少は緩やかになっています。

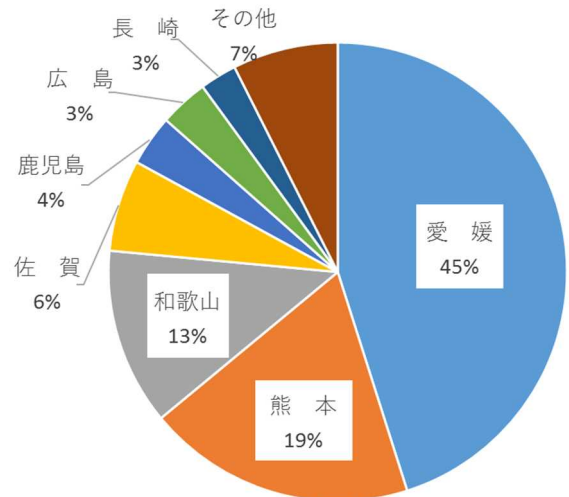
今年度紹介してきた「梨」「ぶどう」「いちご」など品目に限らず、果実は全国的に高糖度、良食味の新品種が開発されています。

高齢化が進み、栽培面積が減少する中、農家所得や売上金額維持に向け、各産地との差別化、単価アップを目標にブランド化を目指していることが伺えます。

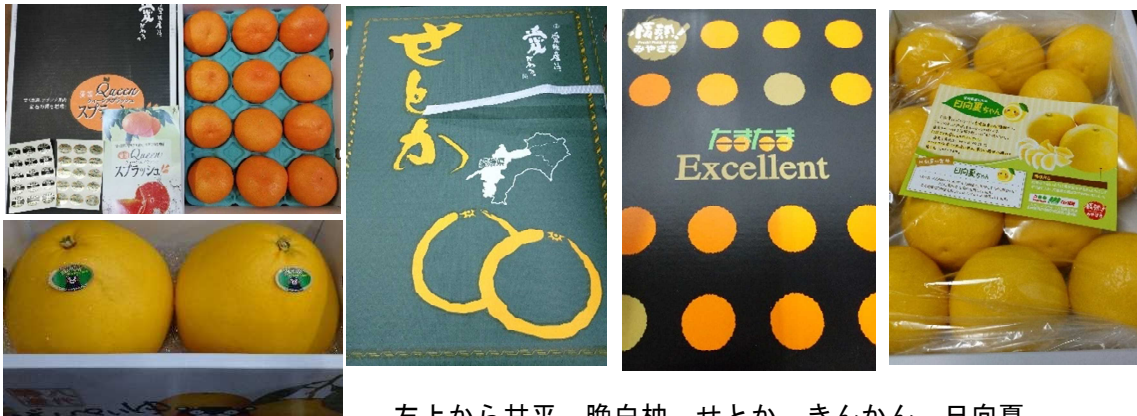
これから多くの品種が出回る中晩柑、お手頃のものからちょっとお高いものまで、それぞれ味や食感に特徴があるので色々食べ比べをしてみてください。



都中央市場の国産かんきつ類入荷推移



都中央市場の国産かんきつ類シェア (2020年産)



左上から甘平、晩白柚、せとか、きんかん、日向夏



東京都中央卸売市場における「さといも」の入荷状況

東京都中央卸売市場における「さといも」の入荷量は 2012 年をピークに減少傾向にあり、単価は年々上昇傾向にあります（図 1）。千葉県は 8 月より石川早生の入荷が始まり、土垂、八ツ頭、県育成の「ちば丸」など長期にわたり入荷があります。夏場の産地である宮崎県からの入荷は近年減少しており、千葉県も同様に減少傾向にあります（図 2）。

近年は生産者の労力軽減と一元化による選果の平準化、系統率向上等を目的として、愛媛県で複数の J A が利用する広域選果場（H31～）や埼玉県 of J A いるま野でカメラ選果の選果場（R2～）が稼働を始め、大田市場にも入荷があります。

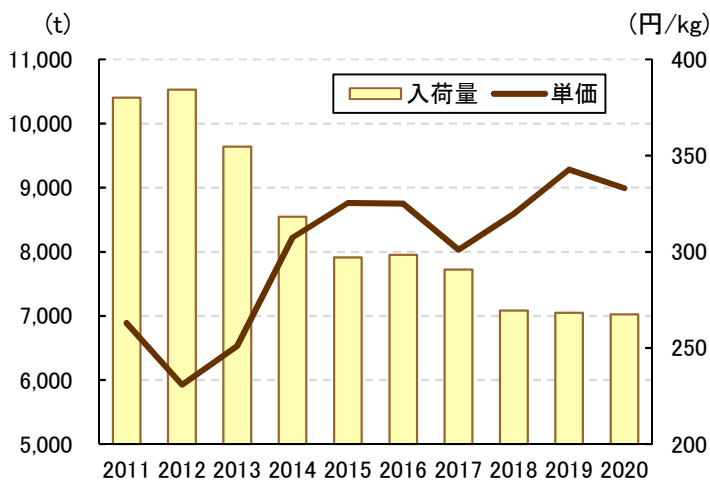


図 1 都中央卸売市場の「さといも」の入荷量・価格の推移



J A いるま野さといも選果場の出荷物

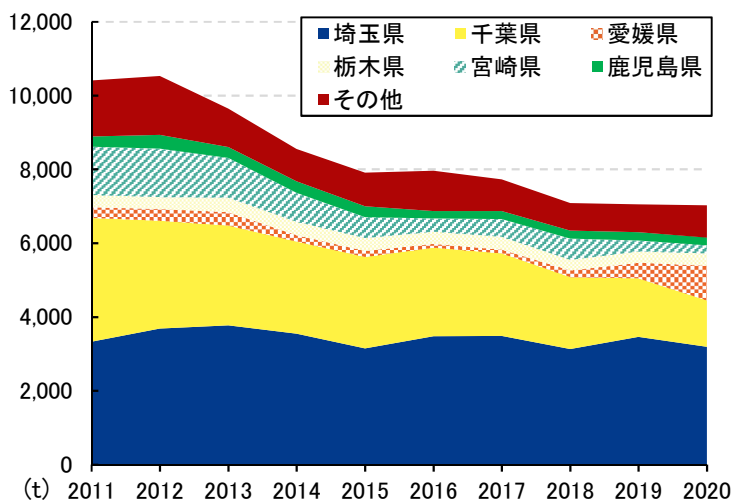


図 2 都中央卸売市場の主産地の入荷量の推移



愛媛さといも広域選果場からの出荷物。愛媛県育成のブランド「伊予美人」。